

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

建築の技術者集団として「より良い家をより安く提供する」ことを基本方針とし、新しい価値を創造するトータルハウジングを目指す

売上高総利益率
15%以上

② 中長期の経営戦略

1. 経営基盤の強化

新卒・中途採用の継続、OJTによる実務研修、コンプライアンス徹底、在庫回転率向上とコストダウン

3. 販売子会社2社強化

3店舗体制での競争意識と販売力向上。月1回販売会議で情報交換

2. 戸建分譲住宅事業強化

安価で良質な土地仕入れ。一般顧客への注文住宅販売促進強化

4. 請負住宅事業拡大

堺市の展示場2店舗で「直に見る安全性・高品質」を訴求。建売との2本柱化を目指す

③ 対処すべき課題

① 人材の確保・育成

- ・新卒・中途採用を積極化。会社発展のために人材確保が特に必要

② 建築資材調達コスト

- ・木材は高止まり状態。2025年度省エネ基準義務化で需要増加の可能性
- ・原材料・人件費高騰で値上げ動き。調達窓口多様化と低コスト工法採用で対応

③ 分譲用地の取得課題

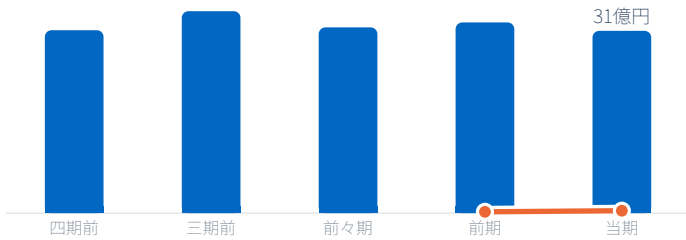
- ・堺市及び周辺市町村で他社との競合激化、価格上昇が見られる
- ・市場状況調査で適正販売価格決定。積極的な用地取得継続

面接で使えるポイント

- ・堺市を中心とした南大阪地区で地元密着型の事業展開。土地仕入から販売まで一貫体制で品質と価格の両立を実現
- ・二次取得者や富裕層向け商品開発など、団塊世代退職・少子化に対応。顧客の夢を「家」で具体化する姿勢
- ・2025年度省エネ基準義務化への対応を含め、建築資材調達の工夫やコスト削減で市場変化に対応する経営体質

証券コード 8995

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
31億円営業利益率
1.3%財務健康度
38点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 37.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
542万円
不動産業内 107位/130社平均年齢
52.2歳
不動産業内 3位/131社平均勤続
15.0年
不動産業内 7位/131社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 誠建設工業[8995]: 通期業績予想の修正に関するお知らせ

